

ライスアイランド

RI weekly レポート

～ シリアル・ルネッサンス～

<http://www.riceisland.co.jp>

農業インターン体験レポート

前号の新サイト「アグリランド」のご案内に引き続き、実際に高知県で行われた農業インターン体験についてレポートいたします。

【基本産地情報】

高知県窪川町：高知県有数の農業地域（冷涼な気候）。畜産、稲作が盛ん。

仁淀川町：過疎化・高齢化が深刻化する中産間地域を含む。

宿泊施設：あり（民泊または宿泊施設）食事は民泊の場合、家族と協力して作る。宿泊施設の場合、基本的に自炊

【インターン活動内容】

- ・ アスパラガスの栽培に関する農作業、安居溪谷内にある宿泊施設での作業（山菜採り、掃除など）。アスパラガスに関してはポットへの苗の移植、クワを使った除草、マルチ、チェーンソーまたは斧を使ったの薪割り、筍掘り・山菜採りとその保存処理。
- ・ お米の販売アシスタント
- ・ 高知ふるさと回帰支援センター認証記念フェア 2006 のスタッフ

など作業内容は多岐にわたります。良く晴れた日に畑で作業したり、小雨の降る中、山菜を取ったりと畑だけでなく山や林まで幅広く体験ができました。アスパラの作業は、使い慣れない鋤や鍬を使い、同じ作業を繰り返していかなければならず、農業の厳しさを垣間見ることができたのも貴重な体験です。

4月28日の高知ふるさと回帰支援センター認証記念フェア 2006 について

滞在期間中に高知ふるさと回帰支援センターの認証記念フェアがあり、ここではパネルディスカッションが行われ、高知でのRIのインターン事業に関する取り組みに関して発言する機会を与えられ、RIをアピールしました。

行政の動き

町として、ツーリズム推進室を設置した行政もあるとのこと、多様な世代をターゲットに町の環境を生かしたグリーンツーリズムに取り組む予定であるとも聞きました。岩手県遠野市や長野県飯山町などグリーンツーリズムが機能している市町村の例を学んでいるとも聞きました。農Sは、産地、農業現場の情報の発信の場であり、さらなる農Sの活用をしていただけることを願っています。

行政は、グリーンツーリズムに関心が高いとのこと、都市と交流したいと思っている農業従事者は多いので、グリーンツーリズムでの発信は有効と思えました。

廃校を宿泊先として利用する取り組みを行っている市町村があるとも聞いています。

アグリ体験隊サイトからの発信を提案します。市が窓口となってインターン受け入れ先を探してくれるという返答を頂いたと聞いています。まだまだ少ないですが、全国の行政の中には、同地のように農業体験を積極的に行っているところがあります。

同地のように公共の宿泊施設を利用しながら、対応しているところがあります。行政の発信だけでは、埋まらないところを「アグリランド体験隊」で対応できればと考えています。3人が訪問した行政でも、農業体験の取り組みがこれからというところがあるようですが、I・U・Jターンやグリーンツーリズムを積極的に考えている行政のさきがけとなることを切望します。